

一人一人が笑顔輝く社会人に

教頭 鈴木幸子



先日、テレビで見ました。ずっと勝てない小学生の野球チームを強くするために達人が助言したことは、「笑顔でプレーする」ということでした。野球の練習に集まる子どもたちは下を向いて元気がありません。そこで、一番初めにお笑いの演技を見せて子どもたちを笑顔にします。すると、ピッチャーが投げたボールが確実にスピードアップしたりバッターの打ったボールが遠くに飛んでヒットになったりしていました。子どもたちはだんだん練習が楽しくなり、ますます笑顔が増えて、チーム力がアップしたということでした。

私たちは、生活の中で緊張したり気持ちに余裕がなかったりすると笑顔が消えてしまいます。当然、失敗したり悩みがあったり楽しくなかったりすると、笑顔どころではないかもしれません。

高等部を卒業して社会に出ていく皆さんも、初めは緊張の連続かもしれません。しかし、そんな時こそ頑張ってもらいたいのです。挨拶をするときは笑顔で！ さわやかに「おはようございます」「お疲れ様でした」と相手の顔を見て元気な声で挨拶を頑張ってください。ミュージカルで鍛えた皆さんです。高等部の先生たちが皆さんに指導してくれたことを思い出して、自信をもって取り組んでください。そうすると、周りの先輩や上司の方は、きっと皆さんを応援してくれると思います。職場の人にかわいがられる皆さんになってほしいと心から願っています。

もう一つは、教えていただいたり助けていただいたりした時には「ありがとうございます」とはっきり伝えることです。

この「おはようございます」「お疲れ様でした」「ありがとうございます」の3つの言葉を職場で実践できたら、きっと皆さんは、社会人1年生、花丸の合格点になります。皆さんの頑張りを信じてこれからも応援しています。

社会人に向けて～ビューティーセミナー～



資生堂と洋服の青山に協力をいただき社会人としての身だしなみとビジネスマナーについて御指導いただきました。洗顔や化粧の仕方、髪型等について御指導いただき、実際にスーツも試着させていただきました。フレッシュャーズとして4月から活躍することを誓い合いました。

作業学習での地域とのつながり



松岡食品での豆腐作り

つばめの森保育園への椅子の納品

高等部農園芸班では、八峰町の松岡食品に協力をいただき豆腐作りを行いました。高級大豆ミヤギシロメ100%の寄せ豆腐は味も濃厚で深みがあります。イオンやいとく等での販売を行い大好評でした。

高等部木工班では、保育園からの依頼で幼児用椅子をひのきで作りました。成長に合わせて使い分けできるほか、テーブルとしても使えます。県外からの注文もあるほどの人気です。

移行支援ケース会議

高等部の卒業予定者、保護者、進路先や福祉、労働などの関係者が一堂に会して卒業後の生活上必要な支援についての役割を確認し本人の合意形成を図るための会議です。これまでの学校生活を振り返りながら移行支援計画をもとに、困ったことが起きた時の相談先や職場での本人への指示の出し方など卒業後に必要な支援について具体的に話し合いました。事業所からは、初心を忘れずに働くことや報告・連絡・相談をきちんとすること、社会人としての責任がでてくることなどの御助言いただきました。卒業後も多くの方が力になってくれることは本当に心強いことです。



ご卒業おめでとうございます

平成28年度 卒業生の進路について

【小学部】	卒業生	4名	進路先～本校中学部	4名
【中学部】	卒業生	11名	進路先～本校高等部	11名
【高等部】	卒業生	18名		



業種・サービス種別	人数	主な進路先	
一般就労	製造	2名	ニプロ、ニプロファーマ
	小売	2名	ザ・ビッグ、衣料品販売店
	飲食	2名	大同門、焼肉べこちゃん
	リネン	1名	荒木ドライクリーニング
	介護	1名	ショートステイさくら
	事務	1名	秋田病院附属老人保健施設
	介助員	1名	秋田病院
	採石	1名	青森グローバル産業
福祉就労	調理	1名	なかよしショートステイ
	就労継続支援A型	1名	ハッピーマッシュ
	就労継続支援B型	1名	二ツ井めぐみ園
	生活介護	2名	虹のいえ、大日寮、りぼん
	療養介護	1名	あきた病院

高等部卒業生の就職率は、66.6%と県内の特別支援学校ではトップとなりました。これは全国的に見てもトップレベルといえます。職場定着に関しても、3年間の職場定着率も95%とトップです。就職することは、ゴールではありません。卒業後の人生の方がずっと長いのです。卒業後に地域で自立し豊かな生活を送るためには、将来を見据え、今何が大切なのかを担任と相談しながら日々の学習や生活を充実させていくことが大切です。